

体験学習をどうぞ 021

2023.1.17(火)

【中学1年数学】

方程式

過不足の問題①全体の量を等式で表す

きょうの体験問題です。

1箱に入っているみかんを何人かに分けるのに、1人に5個ずつ分けると3個余り、6個ずつ分けるとちょうど2人には分けることができませんでした。
人数を x 人として方程式を立てて答えなさい。

過不足の問題は「等置法」で解く

「過不足の問題① 全体の量を等式で表す」問題です。
過不足の問題は「等置法」で式を立てます。
同じ量を x を使った2種類の式で表し、それを等号で結んで等式を作ります。

過不足の問題は2タイプある

過不足の問題は、
①「全体の量」を表す等式を作る場合と
②「いくら分」を求める等式を作る場合
の2つの型があり、

①「全体の量」を等式で表す方法で解く

No.19は①「全体の量」を等式で表す問題です。
「全体の量」を表すのはかけ算です。
数量関係が複雑な表現になっているので、これを図に整理し、式に表します。
人数を x にし、みかんの個数を表す式を2本作り、等号で結びます。方程式の完成です。
プリントの【考え方】を”目を皿にして”読みこなすと式はだれでも作れます。

なお、「いくら分」を求める等式を作る問題は、No.20でやります。

■演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。



中1 数学・方程式 No.19

体験学習

1 解き方の基本（その5）

■ 過不足の問題（等置法）① ■

■「中1 数学・方程式」★学習計画書★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

方程式に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX. (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp